

市町村名	知多市	窓口	健康文化部 健康推進課
住所	〒478-0017 知多市新知字永井2番地の1		
電話	0562-54-1300	FAX	0562-55-3838
E-mail	hokennet@city.chita.lg.jp	URL	https://www.city.chita.lg.jp/
【周産期医療機関へのPRコメント】			
安心して、楽しく子育てができるように応援しています。保健センターの保健師・助産師・管理栄養士・歯科衛生士などのスタッフだけでなく、子育て総合支援センターの保育士や相談員とも連携をとりながら事業を進めています。			
母子手帳交付			
場所	保健センター		
交付方法	個別（予約制）		
スタッフ職種	保健師、助産師		
→保健師以外の場合の気になるケースへの対応	なし		
市町村独自アンケート	妊娠中の生活や、出産を迎えるにあたって心配なこと（からだのこと、生活・家族のこと）・学歴・里帰り先・交通手段等		
内容・特徴	個室で保健師または助産師が相談を受けながら、交付している		
子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）			
有（母子保健型・基本型・特定型） ・ 無			
名称			
場所			
スタッフ職種			
内容・特徴			
子ども家庭センター			
<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無（設置予定時期）			
名称	こども家庭センター		
場所	知多市役所 知多市保健センター 知多市子育て総合支援センター		
スタッフ職種	保健師、助産師、看護師、保育士、事務職、家庭児童相談員		
内容・特徴	知多市すべての子ども及びその家庭ならびに妊産婦を対象に、児童福祉と母子保健の効果的で切れ目のない一体的な支援を実施		
パパママ教室・両親学級等			
名称	パパママ教室	はぴママ教室	
時期・回数	③ 栄養と歯（年間6回）、②沐浴（年間9回） ③園児とのふれあい（年間6回）	年間18回	
会場	知多市保健センター、市内保育園	市内親子ひろば会場（5か所）	
対象者	初妊婦とその配偶者（パートナー） ①のみ経産婦も対象	初妊婦とその配偶者（パートナー）	
スタッフ職種	保健師、助産師、歯科衛生士、管理栄養士	保健師、助産師	
申込み方法	電話またはLINE	電話またはLINE	
内容・特徴	栄養講話、歯科講話、歯磨き指導、沐浴実習	保健師講話（新生児の特徴、赤ちゃんの泣き	

	市内保育園において、園児とのふれあい	について)、親子ひろば見学、妊婦体験等。 ※初妊婦は原則参加を勧奨している。
ハイリスク者向け事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG等）		
名称	多胎児家庭支援事業	
時期・回数	妊娠中から多胎児が3歳になる前日まで	
会場	各家庭等	
対象者	多胎児妊婦及び3歳未満の多胎児を養育する保護者	
スタッフ職種	多胎児支援サポーター	
申込み方法	健康推進課に申請書を提出	
内容・特徴	(1) 外出支援…買い物等の外出をする際の介助 (2) 家事援助…利用者の居宅における調理、掃除等家事全般の代行 (3) 自宅での一時預かり…保護者が家事等をしている間の子どもの見守り	
マタニティサロン・広場等		
名称		
時期・回数		
会場		
対象者		
スタッフ職種		
申込み方法		
内容・特徴		
産前産後サポート事業／産後ケア事業		
名称	産前産後サポート相談	産後ケア事業
会場	市内親子ひろば会場（5か所）	医療機関及び助産院へ委託
対象者	乳幼児と保護者	産後1年未満の母親及び乳児
スタッフ職種	助産師、保健師	医療機関及び助産院スタッフ
利用方法	電話等で申込	電話等で申込
内容・特徴	身体計測と相談。各親子ひろばで週1回開催。 親子ひろばを利用しながら気軽に相談できる。	宿泊型とデイサービス型がある。
産前・産後ヘルパー		
名称		
時期・回数		
場所		
対象者		
スタッフ職種		
利用方法		
内容・特徴		
養育支援訪問事業		
	育児・家事援助	専門的相談支援

対象者			支援を必要とする方	
スタッフ職種			保健師、保育士、家庭児童相談員等	
里帰り先への訪問			市内のみ可能	
申込み方法			母子手帳交付時の面接やその後のフォローが必要であると思われる家庭に案内、実施する。	
内容・特徴			情報提供や保護者の相談を受けながら、地域につないでいけるよう支援する	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	妊娠中からの支援が必要と思われる家庭	生後1か月未満の新生児	出生体重が2500g未満の乳児	生後4か月までの乳児を持つ家庭
時期	妊娠中	生後1か月まで	生後1～2か月頃まで	生後3か月頃まで
家族からの申し込み方法	出生報告書 電話等			
医療機関からの依頼方法	母子支援連絡票 電話等			
スタッフ職種	保健師、助産師			保健師、助産師 赤ちゃん訪問員（市民に委嘱）
里帰り先への訪問	市内であれば可能 市外の場合は里帰り先の市町村に依頼する			
内容	妊娠中・出産・産後についての相談 体調・家庭環境・協力体制等の確認及び子育て支援情報の提供	児の発育・発達の確認 母の体調・保育状況・家庭環境の確認 子育て支援情報の提供		
育児相談				
名称	育児相談（親子ひろば）			
時期・回数	各親子ひろば週1回			
会場	親子ひろば（市内5か所）			
対象者	乳幼児と保護者			
スタッフ職種	保健師、管理栄養士			
申込み方法	電話等			
内容・特徴	身体計測と相談。各親子ひろばで週1回開催。親子ひろばを利用しながら気軽に相談できる。			
3、4か月児健診		他の乳幼児健診		
名称	3～4か月児健康診査 （産婦歯科健診）	1歳6か月児健康診査	3歳児健康診査	
方法	集団			
時期・回数	偶数月1回、奇数月2回	月2回	月2回	
会場	保健センター			

対象者	生後3～4か月児	1歳7か月児	3歳1か月児
スタッフ職種	医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、歯科衛生士、事務職	医師、歯科医師、保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、心理相談員、保育士、事務職	医師、歯科医師、保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、心理相談員、保育士、事務職
申込み方法	申込不要		
周知方法	個人通知、HP		
内容・特徴	産婦歯科健診を同時実施。親子遊び・誤飲予防、災害についての講話。市内の遊び場などの情報誌を配布。育児不安が軽減でき子どもの成長を感じられるように全員に個別相談を実施。	子どもが安心して健診を受けられるよう、保育士が子どもと保護者向けにオリエンテーションを実施。個別相談では必要時、管理栄養士、心理相談員への相談につないでいる。	子どもが安心して健診を受けられるよう、保育士が子どもと保護者向けにオリエンテーションを実施。個別相談では必要時、管理栄養士、心理相談員への相談につないでいる。
離乳食教室・子育て教室等			
名称	離乳食講習会（前期）	離乳食講習会（後期）	1歳児のすこやか教室
方法	集団		
時期・回数	月1回		
会場	保健センター		
対象者	生後5か月頃の児の保護者	生後7か月頃の児の保護者	生後1歳～1歳1か月児の保護者
スタッフ職種	管理栄養士、歯科衛生士、事務職	管理栄養士、事務職	保健師、歯科衛生士、管理栄養士、事務職
申込み方法	電話等	電話等	電話等
内容・特徴	離乳食のすすめ方、作り方の講話 調理方法の見学、歯に関する講話	子どもの栄養と生活の講話	子どもの歯と生活の講話 幼児食のポイント
健診事後教室等			
名称	くじらの会	らっこの会	
方法	集団		
場所	保健センター		
対象者	幼児健康診査における要観察児及び要指導児（おおむね1～2歳）等	幼児健康診査における要観察児及び要指導児（おおむね2歳以上）等	
スタッフ職種	保健師・保育士・心理相談員		
利用方法	健診時・相談時等に紹介		
内容・特徴	親子遊び、ワンポイント講座、個別相談 また教室のスタッフに関係機関も参加		
電話相談			
担当部署	健康推進課（保健センター）		
名称	電話相談		
曜日・時間	月～金曜日（祝日、年末年始を除く） 9時～17時		
電話番号	0562-54-1300		
対象者	市民		

スタッフ職種	保健師、助産師、管理栄養士、歯科衛生士、看護師	
内容・特徴	心身の健康に関する相談	
	思春期保健に関する事業	その他事業
名称	いのちの話	
時期・回数	10回/年（市内小学校各1回）	
対象者	市内10小学校の4年生	
スタッフ職種	助産師、保健師	
申込み方法	各学校に希望調査を実施	
内容・特徴	<p>市内の全小学校を対象とした性教育としての出前講座になっている。命の尊さを学ぶことで、自他の命の大切さを知ることを狙いとし、平成28年度より実施。</p> <p>内容は「性の指導計画」に基づいており、小学校と連携している事業。</p>	